



明木公民館だより

《平成28年10月号》



2016. 9. 26

発行・編集/明木公民館 TEL 0838-55-0001

10月の行事予定(会場:旭マルチメディアセンター)

1日(土) 9:00~	ノルディックウォーク講習会: ハートフル優トピア
4日(火) 9:00~	明木ルーラルガイド木工講習会
5日(水) 19:00~	萩市タウンミーティング
13日(木) 9:00~	明木手芸を楽しむ会定例会

10月9日(日)は明木地区体づくり大運動会!

9時から明木小・旭中学校グラウンドで開催します。選手の皆さん、応援団のみなさん、優勝目指してがんばりましょう!



合同高齢者学級で「ジオパーク」について学びました!

8月31日(水)、今年は明寿会の引き受け年ということで、旭マルチメディアセンターに48名が集まりました。講師の萩市ジオパーク推進課の課長補佐 伊藤靖子さんは、今回のためにパワーポイントで「萩ジオパーク構想について~旭の大地の魅力~」を作成。わかりやすい内容と丁寧な説明は大好評で、ジオパークをグ〜ンと身近に感じることができました。残念ながら9月9日の認定にはいたらなかったものの、こうした講演会等による市民の意識の醸成やガイドの取組みなどは大きな評価を受けています。継続は力なり! ジオパーク認定に向け、これからも折に触れ学んでいきましょう!!



☆わたしのおたからコーナー☆次回は「レコード」です

現在、第3弾として地区の皆さんから寄せられた「こけし」を展示しています。次回のテーマはレコード。お小遣いをためて初めて買った、若い頃よく聞いたなど、思い出の1枚(2枚、3枚でも大歓迎(^o^))を明木公民館で展示させてください。LP、EPのジャケットを鑑賞しながら思い出話に花を咲かせましょう。ご協力、お願いします。

旭中学校区地域協育ネット推進協議会(通称:旭グリーンネット)紹介

旭中学校区地域協育ネット推進協議会(通称:旭グリーンネット)は、今年5月に旭中学校を事務所として設置されました。「地域の子どもは地域が育てる」を合言葉に、学校・家庭・地域が連携して、地域ぐるみで次代を担う子どもたちの育ちや学びを積極的に支援することを目的としています。協議会のメンバーは旭地域の各種団体の皆さん。普段の活動内容によって「育ち部会」「学び部会」のどちらかに所属しています。7月には第2回目の会議が開かれ、夏休みの生活について各学校・保育園から説明を受けた後、部会に分かれて活動内容の検討をしました。

今回は、夏休み中に実施された「学び部会」の取り組みを紹介します。

【7月29日(金)】学校田に備えるかかしづくりを実施。14人の子どもたちが指導者と一緒に5体のかかしを作りました。かかし作りは、実った米を守る先人の知恵を学ぶため昨年からはまったもの。ちなみに「米」という字は、稲穂が実った状態を示す象形文字で、八十八の手間がかかるからというのは俗説なのだそうです。

昼食は明木手芸を楽しむ会の特製夏野菜カレー☆



【8月22日(月)】住みやすい明木を育てる会が毎月1回開催している「たいやきサロン」に小学生27人が合流。サロンの高齢者と一緒に遊んだり、昼食でソーメン流しを楽しみました。食事の準備等には明木婦人会のメンバーの応援ありで、味も世代間交流もバッチリ☆☆☆



【8月28日(日)】旭生活改善実行グループ連絡協議会の恒例行事「こどもわくわく体験交流」で15人の子どもたちが時計作りに挑戦！明木小学校の校庭で子どもたちの成長を見守っていたイブキの木を使って「未来を刻むmy時計」ができました。



世界にひとつだけの時計は個性豊か☆

飛び入りの蒲長先生と西村教頭先生に子どもたちは大喜び！工作を手伝ったり写真を撮ったりと先生たちは大忙しでした。